



# さくら湖だより

発行  
国土交通省 東北地方整備局  
三春ダム管理所  
〒963-7722  
福島県田村郡三春町  
大字西方字中ノ内403-4  
TEL.0247-62-3145



## 安倍文殊堂の稚児行列(船引町)

安倍文殊菩薩堂の例大祭は県十大祭のひとつに数えられますが、最大の見物は稚児行列。地元の子供たちが平安時代を思わせるきらびやかな衣裳に身を包み、樹齢400年のうっそうとした杉並木の参道を登って行きます。

今月のお知らせ

第6回

## さくら湖マラソン大会

- 期 日:平成15年6月8日(日)
- 会 場:中郷小学校 午前10時スタート
- 申込期限:平成15年5月16日(金) 当日消印有効

大会内容に関する問合せ先

〒963-7719 福島県田村郡三春町大字貝山字泉沢100  
三春町運動公園談話室内  
さくら湖マラソン大会実行委員会事務局  
Tel.0247-62-4154 Fax.0247-62-4156



三春ダムの特徴

No.4 水質



三春ダム流域には約31,000人<sup>※</sup>の人々が暮らし、流域の奥まで田畑が広がったダム流域としては比較的開発の進んだ地域です。このような流域を流れてくる大滝根川には、生活排水や畜産排水の一部が流れ込んでしまい、その中には窒素やリンが多く含まれています。窒素やリンは、植物プランクトンが繁殖するために必要な栄養素の一つで、多く貯水池へ流入すると植物プランクトンが異常繁殖しやすい環境になります。そして貯水池の水温が高くなる夏季には、藍藻類が大量に発生し水面を覆う「アオコ」の原因となります。そのため三春ダムでは、常日頃からダム湖水・流入河川水・放流水の水質に目を光らせています。また管理所内には水質分析室を設け、水質に関する調査・分析を行っています。

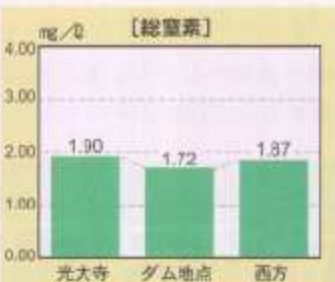
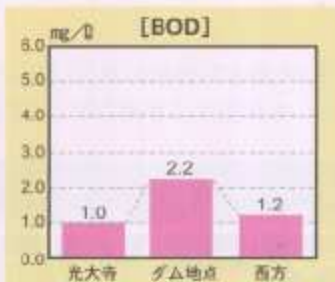
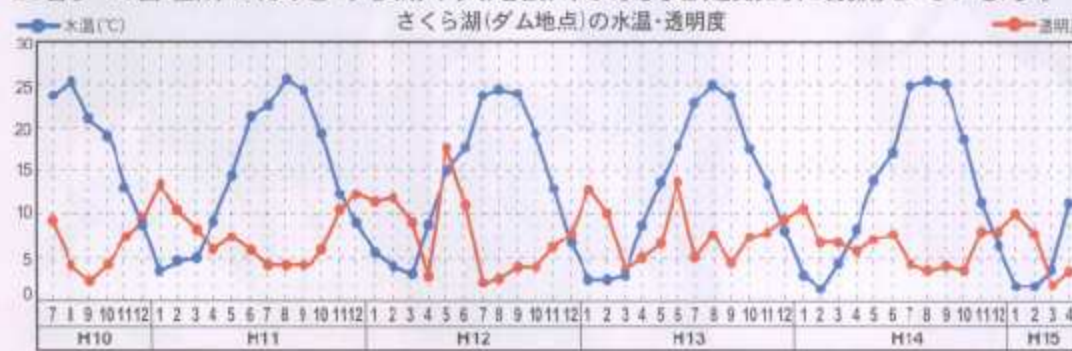
※平成14年 三春ダム管理所調査による。



▲アオコ発生状況(H14.9.3撮影)

水質の状況 (平成15年4月15日現在)

三春ダム管理所では、さくら湖や大滝根川の水質を定期的に観測しています。



■COD(化学的酸素要求量)  
コイ・フナ類が生息するためには5mg/l以下が適当とされています。  
※全層平均値

■BOD(生物化学的酸素要求量)  
大滝根川では2mg/l以下とされています。また、コイ・フナ類が生息するためには5mg/l以下が適当とされています。

■総窒素  
一般に窒素が0.15mg/l以上であると富栄養化するとされています。

■総リン  
一般にリンが0.02mg/l以上であると富栄養化するとされています。

三春ダムからのお知らせ

三春ダムでは、皆様のご意見や情報の提供をおまちしています。  
**郵便またはFAXで** 〒963-7722 福島県田村郡三春町大字西方字中ノ内403-4  
 国土交通省 三春ダム管理所 FAX0247-62-3170  
**インターネットでも、さくら湖だより・さくら湖管理ニュースを見ることができます。**  
 ホームページアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/miharu/>



**お願い** ダム下流での釣り、水遊びなど河川利用される方は、気象情報・放流情報に充分注意をお願いします。